

兎の如く 跳ねる1年に!

2023年(兎年)がスタートしました。今年もよろしくお願ひいたします。1月6日の3学期の始業式は、体育館で行いました。寒さが身に染みる一日でしたが、新年に当たり、全員の顔を見ながら式ができたことはうれしい限りです。数年前には感じなかった「当たり前」の日常こそが宝物だとあらためて気づかされます。

個人的には、好きな季節の一つかもしれません。年明けのこの時期は、来年度に向けて目標を定め、凛とした顔をしている生徒たちが増え、一人一人の成長を実感できる季節だからです。

特に3年生は、一週間後に迫る初めての受検に向けて緊張感に溢れています。同時に学校全体がピシッと引き締まるのを肌で感じます。

さて、そんな始業式ですが、校長としてこんな話をしました。



イソップ童話でも有名な『ウサギとカメ』の話は知っていますね。

丘の上までの競争になり、足の早いウサギが油断して眠っている間に、せっせと一生懸命走ったカメが勝つというお話ですが、実はこれは内容の一部にすぎません。

ちゃんと続きがあるのですが、(諸説あります) 知っている人、いませんか?(挙手なし)

実は、負けたウサギはもう一度勝負を挑みます。次は山頂までの競争。ウサギはぴよんぴよん跳ねながら勢いよく進みますが、カメは坂で転がり登れなかったため、ウサギの圧勝です。

一勝一敗で迎えた3戦目。逆にカメの方から「どちらが早く川を渡れるか競争しよう。」と提案します。しかし、ウサギは「泳げない」ことを正直に打ち明けました。

するとカメはウサギを背中に乗せ対岸に渡りました。岸ではウサギがカメの手を取り引き上げました。最後は、ともに手を取り合って一緒にゴールしました。(おしまい)

人は一人ひとりに大切な役割があります。『ウサギとカメ』のお話は、「強み・弱みを含めて相手を認めることが、平和に生きる知恵なのだ」と、教えてくれているのではないのでしょうか。

正直に打ち明けたウサギも、受け入れたカメも、どちらもかっこいいと思います。機会があれば、ぜひ他の続き話も調べてみてください。

色々な発見があって楽しいですよ。



3年の名言

- 昨年をふりかえって一番の思い出は、毎日クラスの友達が笑わせてくれた日常です。
- 卒業合唱の曲が決まりました。この歌と一緒に最後の三ヶ月を最高の思い出にしましょう。
- 自分たちはあと3年で成人です。大人になるってどういうことかな。
- 今後は、中学校生活「最後」だったり、「初めて」だったりする行事や試験が続きます。でも、いずれも自分を成長させるものだと思ってがんばりましょう。

昨年度の トピックス

令和4年12月に
あった出来ごと!!



卒業生に学ぶ! ~米子高校生、法中訪問~



米子高校3年生の有志3名(法中卒業生)が、3年生対象にガイダンスを行ってくれました。令和4年12月12日(月)の放課後に開催されたこの会は、「高校生活のリアル」を聴くことができるチャンス。参加した11名の生徒たち全員が姿勢を正して、行事や進路、資格等について熱心に聴き取る姿が印象に残りました。

【高三】
亀澤さん・
中山さん・
吉田さん



・進学、就職と色々進路はあるけれど、いずれにせよ、勉強はしておいた方がいいです。・勉強すると優しくなれます。受検、大変だけどがんばってくださいね。

電車を彩るプランター作りました! ~法勝寺電車100周年記念~

令和4年12月17日(土)に、キナルなんぶで「法勝寺電車100周年記念式典」が開催され、本校の美術部有志が式典に参加しました。代表で「プランター入れ」を事務局に受け渡したのは2年生の深吉さんと川本さん。自分たちが一か月かかって仕上げた作品を愛おしそうに渡していました。皆さん、ぜひ会場でご覧ください。



美術部を代表して
手渡しました。

真の国際人とは? ~2学期終業式校長の話(抜粋)~



サッカーW杯がアルゼンチンの劇的な優勝で幕を閉じる中、本大会で輝きを見せた国のひとつは「日本」だった気がします。強豪国に次々と逆転勝ちしたことは勿論素晴らしかったですが、負けた後に彼らがとった態度や仕草こそ、グローバルな気がしました。それはサポーターも同様です。試合後に、仮に自分たちが出したごみでなくても片付ける姿は、現地の新聞にも取り上げられました。実は私たちが日常で当たり前にやってきた道徳や倫理観は、国際人として充分通用することではないでしょうか。・国際人とは、「様々な語学が堪能で、世界を舞台に活躍する人」のイメージが先行するかもしれませんが、本校で毎日「手を真っ赤にしながら掃除をがんばっている生徒」や、「勝った相手をリスペクトし、讃えることができる生徒」、そして「失敗した仲間に寄り添い、励ます生徒」・彼らはすでにグローバルな感覚を持った国際人なのでは・そんなことを考えています。